



▲左から、古川さん、中野さん

サモア／小学校教育

下村 晃世さん（富山県高岡市）

ずっとずっと思っていた夢が現実になり！自分らしく、サモアの子供たちや現地の人々と共に、色々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

タンザニア／数学教育

山口 真人さん（富山県富山市）

“You are what you do, not what you say.” 知行合一、不言実行。富山県の、また大沢野の代表として恥ずかしくない働きをしてまいります。



▲左から、河本さん、又川さん、山口さん、長田さん

モンゴル／コンピュータ技術

又川 浩信さん（富山県高岡市）

モンゴルの工業技術大学でサーバや通信機器の担当をして、現地担当者にアドバイスを行う予定です。通信事情をより良くすることでモンゴルの発展に貢献したいです。

パナマ／作業療法士

萩原 由佳さん（富山県滑川市）

異文化の中で自分なりの作業療法を展開したいと思っています。早く任地の生活に慣れ2年間で有意義なものにしたいです。

ラオス／公衆衛生

長田 光司さん（富山県黒部市）

サバイディー（こんにちは）！ラオスの子どもたちの健康とラオスの美しい自然環境を守るために精一杯頑張りたいと思います。



◀居村さん

フィジー共和国／高齢者介護

竹内 ゆうさん（福井県福井市）

学んだ知識や技術を伝えながら、現地スタッフと一緒に高齢者が元気に過ごせるよう活動したいです。

マダガスカル／コミュニティ開発

河本 峰加さん（福井県越前市）

幼い頃から思い描いた国際協力の場に足を踏み入れること、また現地の方々と一緒に考え活動することがとても楽しみです。

ブラジル／日系日本語学校教師

中野 慶子さん（福井県坂井市）

現地の方々と共に過ごすかけがえのない時間を大切に、自分にできるすべてのことを精一杯行っていきたいです。

フィジー共和国／環境教育

高野 勝郎さん（石川県輪島市）

環境という大きな問題にどこまでできるかわかりませんが、約2年間全力で挑戦し続けようと思っています。

パプアニューギニア／野菜栽培

沖野 大樹さん（石川県かほく市）

現地の人々と共に考え、試行錯誤を繰り返しながら前進していきたいです。

ブラジル／ソフトボール

古川 みくさん（石川県白山市）

ブラジルと日本の架け橋として少しでも貢献出来るように自分のできることを精一杯努めていきます。

コロンビア／陸上競技

居村 剛士さん（石川県野々市市）

南米コロンビア・パラリンピック委員会では障害のある人々を対象にスポーツ活動のお手伝いをしています。2020東京オリンピック・パラリンピックの際に日本との架け橋になれるよう、持続可能なシステムづくりを笑顔一杯全力で取り組んでいます。



左手前から、下村さん、沖野さん、高野さん、右手前から、竹内さん、酒井さん、萩原さん

出発 ボランティア

おかえりなさい〜 **帰国ボランティア**

- **酒井 謙吉さん**（富山県魚津市）サモア／小学校教育
- **高政 宏充さん**（富山県射水市）バングラデシュ／環境教育
- **宮下 ゆかりさん**（石川県金沢市）カンボジア／青少年活動
- **三谷 智里さん**（石川県金沢市）フィリピン／コミュニティ開発
- **松岡 騰さん**（福井県勝山市）ルワンダ／理科教育

がんばって〜 **派遣中ボランティア** ※北陸で出発表敬をした方

富山県 射水市 1名、高岡市 4名、富山市 5名、滑川市 1名、上市町 1名、小矢部市 1名 **合計 13名**

石川県 金沢市 8名、小松市 3名、野々市市 2名、白山市 1名、能美市 1名、志賀町 1名、輪島市 1名、加賀市 1名 **合計 18名**

福井県 越前市 3名、小浜市 1名、坂井市 2名、福井市 2名、永平寺市 1名、あわら市 1名、大野市 2名 **合計 12名**

JICA北陸 新スタッフ紹介

北陸三県のODAマップと一緒に♡

JICA北陸支部長 仁田 知樹

4月に信州・駒ヶ根からここ金沢に転勤してきました。生まれ育った島根県の高校を卒業して以来三十数年振りの日本海側生活にわくわくしています。「ODAを通じて地方創生に貢献」という大方針を高らかに世に打ち出したJICAですが、当支部もその担手のひとりとして、ここ北陸地方の一層の発展のために微力を尽くす所存です。皆様のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします！

ルワンダのマウンテンゴリラと一緒に♡

福井県国際協力推進員 萩田 千津

ムラホ！（こんにちは）ルワンダで青年海外協力隊として活動していました。ここ福井にて国際協力推進員として働けることに感謝！どうぞよろしくお願いいたします！

独立行政法人 国際協力機構 北陸支部 (JICA北陸)

〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-2 リファール（オフィス棟）4階
TEL 076-233-5931 FAX 076-233-5959
JICA北陸ウェブサイト <http://www.jica.go.jp/hokuriku/>

Find us on

JICA北陸

こちらからアクセスしてね！



R80
古紙パルプ配合率80%再生紙を使用

News Letter

2016 SUMMER

夏号

jica 北陸's World

北陸から国際協力を発信！

北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) で学ぶ

マンバさんに突撃インタビュー!!

スワジランドからの研修員

スワジランド出身のマンバ・テンビコシ・シプリアンさんは、ABEイニシアティブ※というJICA研修員受入事業で2015年9月から石川県能美市にある、北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) で学んでいます。

※ABEイニシアティブとは…
African Business Education Initiative for the Youthの略語で、5年間で1000人のアフリカの若者に対し、日本の大学や大学院での教育と、日本企業でのインターンシップの機会を提供するものです。



ABEイニシアティブ研修員3人でパチリ

Q1 JAISTではどんなことを勉強していますか？

「知識科学」です。「知識科学」とは、社会生活における様々な問題を科学的にスムーズに解決するためのすべてのスキル、システムづくりです。スワジランドの教育水準をあげる為に勉強しています。修士論文のテーマは情報通信技術を用いた教育の質の向上です。

Q2 日本で研修員として学ぶ以前、母国ではどんな仕事をしていましたか？

高校の先生、カリキュラム（教育課程）デザイナーを経て、教育・訓練省の職員をしていました。

Q3 日本の習慣で衝撃を受けた、または驚いたことはありますか？

日本人は内向的だと感じました。電車内の人々は会話をせず、ひとりで携帯を触っていたり、音楽を聴いたりしてとても静かです。スワジランドでは、電車で乗り合わせた人達同士で会話を楽しみ、とても賑やかです。



Q4 日本で研修員として学んだことを、母国に戻ったあと、どう生かしたいですか？

先進技術もさることながら、日本人の時間厳守、正直であること、人を尊重することが仕事をするうえで重要であることを学びました。その点をスワジランドで伝えていきたいです。



スワジランド mini情報

【面積】 1.7 万平方キロメートル（日本の四国よりやや小さい）
【人口】 127 万人（2014 年：世銀） 【首都】 ムババネ (Mbabane)
【言語】 英語、シスワティ語
【主要産業】 農業（砂糖、木材、柑橘類）、繊維産業、鉱業（石炭、アスベスト）
出典：外務省ホームページより

JICAスタッフも一緒にランチ♪

